

えひめを愛する

vol. 57

ひめっこNEWS

愛媛民医連の医療と学生の動きを伝えるニューメディア、今ここに刊行！！

2017. 3. 1



そうだ
つどいに
行こう。

中四国 医系学生のつどい 2017



～災害医療～

主催：全日本民医連 中四国地協

中四国の医系学生・医師が集まり、学び交流する企画です。
今回は「災害医療」をテーマに愛媛で開催します。地震・津波・洪水など実際に災害が起きたときに私たちが何が出来るのか探りたいと思います。

中四つどい

日程：5月27/28日 土/日

テーマ：災害医療

会場：愛媛県

講演：熊本県くわみず病院 松本 久 医師

「被災した医療者としてできること(仮)」



お問い合わせ・参加申込 大学/学科/学年を明記の上、下記のアドレスまでご連絡ください。

愛媛県民主医療機関連合会 担当者：坂本 林

Tel：089-990-8677 E-mail：sakamoto@ehime-med.org



Topics!

看護学生

☆国試お疲れ様会☆

2月25日(土)生協病院にて「国試お疲れ様会」を開催しました。卒年生2名を含む5名の看護学生が参加しました。

愛媛生協病院と新居浜協立病院の1年目看護師さんにも参加してもらい、1年間の研修報告をしてもらいました。

4月から看護師として働くイメージが持てたのではないかと思います。

また、国試を終えた学生から、後輩へのアドバイスもいただきました。

終わった後は、みんなでお昼ごはんとかケーキを食べて交流しました。

みなさん、よい結果が出ることを心からお祈りしています！



愛媛医療生協 学生サポートセンター

愛媛大学医学部近くのシトラスヒルズ 101号室にあるサポートセンターでは、毎週水曜日 12:00~13:30 にランチミーティングを開催しています。お友達誘いあわせて来てください。医学生・薬学生・看護学生みなさんの参加をお待ちしています！！

医学生 2/17 大阪・愛媛民医連合同企画 研修医による学習講座

2/17(金)大阪・愛媛民医連の合同企画として、「研修医による学習講座」を愛媛大学医学部 講義室で開催しました。学生は12名の参加。

耳原総合病院 田下医師から、救命医療における実際の症例で、主訴・病歴・既往・バイタル・身体所見をもとにして、学生から、考えられる病名を次々に出していき、その病名に対して検査をするか・しないのか、処方のみとするのかを討議しました。

愛媛生協病院 水本医師からは、実際の症例から、患者さんの隠れていそうな問題にアンテナをもっておくことが必要と説明し、家族は？仕事は？保険は？パッと見て「何かおかしいな」と思えるか、家に帰ったら同じことにならないか？を考えてほしいと話がありました。

最後に、担当者から愛媛生協病院、耳原総合病院、西淀病院の臨床研修病院の紹介もバッチリさせて頂きました。



薬学生 医療福祉運動交流集会

毎年恒例の、愛媛民医連・医療福祉運動交流集会を2月11日にウェルピア伊予にて開催しました。薬学生3名が参加しました。

今年のテーマは「リンクとともに暮らすまちづくり」です。記念講演は「写真でみるフクシマ」と題し、フォトジャーナリストの豊田直巳さんにお話しいただきました。震災から6年たった今でも、原発事故、放射能の被害に苦しむ現状を話していただきました。

みなさんは災害対策をされていますか？南海トラフ地震は30年以内に70%の確率で起きるといわれています。災害対策、きっちりと行いたいですね！



↓お問合せはこちらまでどうぞ↓

●愛媛県民医連事務局●

Tel:089(990)8677

(林、村中、坂本)

Mail:n-hayashi@ehime-med.org

